

スコラー

図書だより 2019年夏休み号(配布版)
奈良県立香芝高等学校図書委員会発行



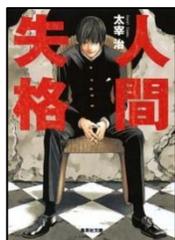
待ちに待った夏休み!遠出をする人もいるでしょうか?
その移動中、スマホばかり触っていたら、旅先でいざ使おうというときに
充電がなくなりますよ。移動中は読書で省エネにいきましょう。
本の調達は、終業式や夏休みの開室日に図書室へいらっしやい!



夏休みおすすめ本!映像化される本を中心に紹介!



「アイネクライネナハトムジーク」伊坂幸太郎著, 幻冬舎
ミュージシャン斉藤和義の楽曲とコラボした伊坂幸太郎の連作短編集。男女の運命的な出会い?を描いた「アイネクライネ」からはじまり、不器用な登場人物たちの物語が少しずつつながっていく。2019年9月より全国ロードショー。



「人間失格」太宰治著, 集英社(文庫)
太宰治の有名すぎる作品『人間失格』が今年、実写映画とオマージュアニメ映画が公開されます。三枚の写真から始まる、「葉蔵」の墮落していく半生をつづった手記は、夏休みの明るい日に読むことをおすすめします。



「蜜蜂と遠雷」恩田陸著, 幻冬舎
芳ヶ江国際ピアノコンクールは、後のスターを輩出するという評判があり、世界からの注目度が高いコンクールだ。元天才ピアノ少女、年齢制限ギリギリのサラリーマン、養蜂家の父のもと伸びやかな演奏をする少年……それぞれの思いを抱えたピアニストが奏でる物語。2019年10月より全国ロードショー。



「AGRI:三鷹台おでん屋心霊相談所」木間のどか著, 文響社
霊の存在を信じる陽太と霊の存在を信じない天哉のでこぼこコンビが、心霊現象に科学的にときに直感的に挑む!「心霊なんでも相談屋」には今日も背筋が少しヒヤッとのお悩みが寄せられる。これは果たして、霊の仕業なのか?



夏休みの閉室日と貸出について

閉室日………8月5日~8月23日、8月30日
※上記以外の平日は開室。
利用時間……8:20~16:30まで
貸出冊数……無制限!
返却期限……9月2日(月)始業式まで



図書委員コーナー



「僕は上手にしゃべれない」
椎野直弥著, ポプラ社



春に中学生となった柏崎悠太は、一般の人達には理解され難い、ある大きな悩みを抱えていた。そのせいで人としゃべることから逃げていた悠太だったが、初日にあった部活勧誘で、気になっていた部活へ入部する。そこで出会った部員によって悠太の気持ちも変化していく――。

3年 女子

「ヒポクラテスの誓い」

中山七里著, 祥伝社

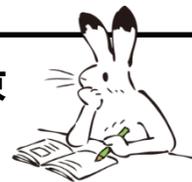
「君は死体が好きか?」今まで“死んだ死体”の解剖しか経験の無かった研修医の梅野真琴。単位取得のために訪れた法医学教室は変人の集まりであった――。解剖学のミスター権威とも呼ばれる光崎教授と死体愛好家の気があるキャシー准教授と共に様々な司法解剖に立ち会い、“生きている死体”を解剖することで事件の真相が視えてくる。

他に続編として「ヒポクラテスの憂鬱」も図書室に置いています。是非、時間の空いたときにでもどうぞ。

3年 女子



自習の約束



→しゃべらない
(一人で集中して自習に励むこと)
→飲食禁止
(水分補給は許可。飲んだらすぐに鞆へ。
パックや缶は持ち込み禁止。)

「銃とチョコレート」
乙一著, 講談社(文庫)

この本は、健気な少年リンツがひよんなことから大怪盗ゴディバの宝の地図を見つけ、それをきっかけに国民的英雄名探偵ロイズと出会い、共に冒険の旅に出かけるお話です。この物語は、謎解きの痛快さだけでなく、子どもの頃のわくわくした気持ちも感じさせてくれます。また、登場する人物や場所がチョコレートに関係する名前なので思わず読みながら探してしまったり、児童向けに書かれた本なので、漢字が少ないなど、普段小説を読まない人でも気軽に楽しく読むことができると思います。読みやすさ、面白さ、痛快さ、さらに衝撃の結末まで、どれをとっても傑作なので是非、読んでみてください。

3年 女子

